

その他関連する取組み(別紙様式2)

項 目	具体的な取組み	進捗状況	
		15年4月～17年3月	16年10月～17年3月
I-1-(2)企業の将来性や技術力を的確に評価できる人材の育成を目的とした研修の実施	【とびうめ信用組合】 ●「企業再生支援講座」「創業・新事業支援&中小企業支援スキル向上講座」等研修の実施	●合併後においては、研修受講実績はない。 ◎平成16年11月15日の合併日に至るまでの進捗状況は、旧三組合の状況として各々以下に記載する。	●合併後においては、研修受講実績はない。
I-2-(1)経営情報やビジネスマッチング情報を提供する仕組みの整備 I-2-(3)要注意先債権等の健全債権化及び不良債権の新規発生防止の為に体制整備強化並びに実績公表。 I-2-(4)中小企業支援スキルの向上を目的とした研修の実施	【旧福岡興業】 ●「企業再生支援講座」「創業・新事業支援&中小企業支援スキル向上講座」等研修の実施	(15年度) ●4/22～24日 県信用組合協会にて 要注意先ランカアップ支援講座 2名参加 ●6/14～15日 本店3階にて 企業再生支援講座実施 45名参加 融資査定診断士3級42名合格 ●9/10～12日 全信組連福岡支店にて 創業・新事業支援&中小企業支援スキル向上講座 4名参加 ●10/17～18日 本店3階にて 企業再生支援講座実施 23名参加 融資査定診断士3級23名合格 ●3月 通信教育「創業・新事業支援講座」3名開始 (16年度) ●4月 通信教育「中小企業改善プログラム講座」3名開始、「事業再生講座」2名開始 ●5/19～20日 県協会主催 経営支援能力向上講座 4名受講 ●6/2～3日 九州協会主催 目利きの業種別スキルアップ機能強化研修 3名受講 ●6/21～24日 全信中協主催 創業・新事業支援&中小企業支援スキル向上講座 3名参加 ●9/25日 通信教育3講座受講生による内部研修 45名参加 ●10/19～20日 業種別事例研究講座に3名参加 ●11/10～11日 融資業績向上講座に2名参加	●10/19～20 「業種別事例研究講座」に3名参加 ●11/10～11 「融資業績向上講座」に2名参加
I-3-(7)企業再生支援に関する人材(ターンアラウンド・スペシャリスト)の育成を目的とした研修の実施 I-4-(1)ローンレビューの徹底、財務制限条項やスコアリングモデルの活用等。第三者保証の利用のあり方。	【旧東福岡】 ●信用組合業界の代表団体である「全信中協」が主催する関連研修に、積極的に参加をすることは勿論、商工会議所等他の団体が行なう研修等も積極的に活用します。 ●外部派遣研修に参加した職員による、報告会、勉強会等を行ないます。 【旧福岡南】 ●株式会社きんざいの通信教育講座である「創業・新事業支援(目利き)講座」を、本年11月より受講する	当組合が独自に取組んだ研修として、 ①全信中協主催研修(県協会主催含む) ●15年4月22～24日 「要注意先ランカアップ支援講座」に2名参加 ●15年6月4～6日 「企業格付け講座」に1名参加 ●15年6月9～13日 「融資渉外講座」に1名参加 ●15年7月1～4日 「企業再生支援講座」に1名参加 ●15年7月14～18日 「融資審査講座」に1名参加 ●15年9月10～12日 「創業・新事業支援&中小企業支援スキル向上講座」に3名参加 ●15年10月21～23日 「融資開拓、審査能力開発講座」に2名参加 ●15年11月11～12日 「財務分析能力向上講座」に4名参加 ●16年5月19～20日 「相談事例に学ぶ経営支援能力向上講座」に5名参加しました。 ●16年6月2～3日 「目利きの業種別スキルアップ研修」に1名参加しました。 ②商工会議所主催研修 ●15年 8月23、24日 「起業家育成基礎講座」に1名参加しました。 ●15年10月～11月にかけての土曜日の5日間、「創業塾」に1名参加 ●16年8月21日、「キャッシュフロー勉強会」を開催し、役職員33名が参加しました。 ③内部研修 ●6月21日当組合内部職員講師により、「キャッシュフロー勉強会」を開催し、職員14名が参加しました。 ●8月2日外部研修参加者3名により、融資担当者等9名を集めて、研修報告会を行ないました。 ●その他研修参加職員により、各種会議にて内容等の報告を行っています。 ④その他 ●16年2月より通信講座「目利きの業種別経営支援講座(4ヶ月コース)」を1名受講	
		●目利き講座3ヶ月コースを平成16年1月に終了した(8人)。	●目利き講座3ヶ月コースを平成16年1月に終了した(8人)。

<p>Ⅱ-5法令等遵守(コンプライアンス) 行員による横領事件等、金融機関と顧客等とのリレーションシップに基づく信頼関係を阻害するおそれがある問題の発生防止</p>	<p>【とびうめ信用組合】 ●合併に際して、コンプライアンス態勢を改めて整備する。 ●顧問弁護士との連携 ●コンプライアンス委員会およびコンプライアンス責任者会議の定期的開催</p>	<p>●とびうめ信用組合のコンプライアンス態勢整備のため、「コンプライアンスマニュアル」を策定。別に「不祥事件処理規程」を策定している。 ●平成16年12月24日および平成17年1月28日にコンプライアンス委員会を開催し、コンプライアンスにかかる実態報告および協議を行っている。 ●平成17年1月21日にコンプライアンス責任者会議(本部および各営業店のコンプライアンス責任者の出席)を開催し、コンプライアンスにかかる実態報告および啓蒙を行っている。 ●顧問弁護士へ2件のリーガルチェックを依頼</p> <p>◎平成16年11月15日の合併日に至るまでの進捗状況は、旧三組合の状況として各々以下に記載する。</p>	<p>●とびうめ信用組合のコンプライアンス態勢整備のため、「コンプライアンスマニュアル」を策定。別に「不祥事件処理規程」を策定している。 ●平成16年12月24日および平成17年1月28日にコンプライアンス委員会を開催し、コンプライアンスにかかる実態報告および協議を行っている。 ●平成17年1月21日にコンプライアンス責任者会議(本部および各営業店のコンプライアンス責任者の出席)を開催し、コンプライアンスにかかる実態報告および啓蒙を行っている。 ●顧問弁護士へ2件のリーガルチェックを依頼</p>
	<p>【旧福岡興業】 ●「コンプライアンスチェックシート」による個人・営業店の自己チェック「法令遵守違反報告書」による違反報告の実施 経営陣によるコンプライアンスの警鐘 臨店監査による遵守のチェック 顧問弁護士との連携 コンプライアンス委員会開催</p>	<p>(15年度) ●5/20、11/28個人用コンプライアンスチェックシート実施 ●4月、7月、10月、1月営業店用コンプライアンスチェックシート実施 ●6/10上津支店、6/17菊池支店、9/29片の瀬支店、10/6船越支店、11/18比良松支店、12/9小郡支店、12/17津福支店にて臨店監査時に法令遵守状況監査 ●当該期間において6件の法務問題を顧問弁護士へ相談 ●5/29、9/12、11/18、3/12コンプライアンス委員会開催 ●当該期間において33件の苦情等受付 苦情情報8事例、通知文書1件通達文書1件発信</p> <p>(16年度) ●6/23個人用コンプライアンスチェックシート実施 ●4月、7月営業店用コンプライアンスチェックシート実施 ●5/24、7/27、9/21コンプライアンス委員会開催 ●6/14本郷支店、6/18北野支店、7/12本店営業部、8/9国分支店、8/19船越支店、9/6比良松支店にて臨店監査時に法令遵守状況監査 ●顧問弁護士へ4件のリーガルチェックを依頼 ●苦情等受付11件</p>	
	<p>【旧東福岡】 ●「コンプライアンス内部監査実施要領」を作成し各店部署を検証し、常務会及び理事長に報告する体制を整備します。 ●現行のコンプライアンス推進体制を継続し、必要に応じて規定等の見直しを行ない、コンプライアンス態勢のレベル向上を図ります。 ●策定されている「コンプライアンスマニュアル」等については、経営環境の変化に応じて見直しを行っています。 ●毎年の「決起大会」で、全役職員に対し「コンプライアンスの重要性」について周知徹底を図ります。</p>	<p>●15年4月26日「平成15年度総決起大会」にて、役員より全職員に対して「コンプライアンス」の重要性の説明と、本年度のコンプライアンス担当者の任命を行いました。 ●15年8月に全信中協主催による研修「コンプライアンス徹底講座」に、2名参加し、同研修の報告も兼ね、「コンプライアンス担当者会議」を開催しました。 ●15年10月28日付でコンプライアンス関連規定の全面改訂を行いました。 ●16年度の事業計画策定基準に、「16年度コンプライアンス統括プログラム」を掲載し、16年度のコンプライアンス推進態勢の周知を図りました。</p>	
	<p>【旧福岡南】 ●コンプライアンス組織再編、コンプライアンス・マニュアル及び関連内規の改正、各種制度の機能強化等コンプライアンス態勢の再構築に取り組む ●懲戒基準の明確化を図る</p>	<p>●平成16年1月にコンプライアンス態勢の再構築のために、「コンプライアンス態勢再構築基本計画書」を策定し、組織体制、コンプライアンスマニュアルの各種制度等の再整備を実施し、コンプライアンス態勢の機能強化を図り、周知徹底を図っている。</p>	